



クラシノソコアゲ応援団! 2016RENGO キャンペーン通信

2016 RENG0 キャンペーン
一人ひとりが主役です。

NO.40 2016.1.4 発行責任者 連合北海道組織労働局

道内各地にて第1ゾーンの街頭演説を実施して、4つの社会的対抗軸を訴えました!

【宗谷地協の取組】

稚内市「西條百貨店前」にて
時折、吹雪、気温-8℃の中で市民に訴える!

12月26日(土)、12:30~13:00の間で、日本最北端の稚内市において、「クラシノソコアゲ応援団!」キックオフ街宣行動を実施した。多賀事務局長は、安倍政権は、世界で一番ビジネスのしやすい国とすることを標榜しているが、そのために労働者保護の規制緩和が進められようとしている。労働者を犠牲にして経済発展を目指すもので、格差や貧富の差が拡大する。他人のことでなく労働者全体の課題として断固反対していくと訴え



一人ひとりが主役です
多賀事務局長が市民に訴える!

【釧根地協の取組】

年末の釧路市内2ヶ所で、
キックオフ街宣を実施!

- [日時] 12月28日(月) 13:00~15:00
- [場所] 釧路市和商市場前、釧路町家具のニトリ前
- [弁士] 渡辺慶蔵市議、岡田遼市議



【渡島地協の取組】

函館市「本町交差点」で街頭演説を実施!

12月26日(土)、12:00~13:00 逢坂衆議を先頭に4人の道議、市議の応援弁士を招き、総勢34人でキックオフ街宣行動を展開した。

函館 本町交差点の街頭演説では、多くの市民が行き交う中、逢坂衆議は、安倍関連法案の強行採決は断じて許し難い暴挙である。与党1強の現状を打破し、健全な民主主義を取り戻すために、次期参議院選挙において、二大政党がお互いに切磋琢磨する政治体制を生み出す足掛かりを構築したいと訴えた。



市民にチラシを手渡す連合組合員



逢坂 衆議院議員

その他、檜山、後志、空知、上川、留萌、十勝、網走、胆振、日高でもキックオフ街宣行動を展開し、働く者、生活者の立場から、4つの社会的対抗軸を訴えた。

「判例研究会」のご案内

労働規制緩和の流れに反対!

労働者保護のために、私たち労働者自らが最近の労働判例(裁判結果)を学び、労働相談や、紛争解決に役立てます。

日時 毎月 第3木曜日 18:30~20:00(初回 2016年1月21日)

場所 かでる2・7 など 札幌市内会議室

講師 放送大学 教授 道幸 哲也 氏

対象 連合北海道 組合員

参加ご希望の方は、組織労働局 馬場へ(011-210-0050)お問い合わせ下さい。